

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)	
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷	工 期 (年 度)	当 初	H15 ~ H17
当初事業費	50,000 千円		費 用 対 果 効 果	当初	-	実 績 H15 ~ H17
最終事業費	91,742 千円		評価時	2.58	完了後経過年数	5年
事業目的	山火事によって焼失・枯死した森林の復旧を図り、下流保全対象(人家)への土砂流出を防止する。					
事業等経過	当初計画内容	森林整備14.46ha(地拵・改植)、簡易治山施設3箇所(鉄線棒土留工・鉄線棒筋工・丸太筋工・伏工)				
	最終事業内容	森林整備15.93ha(地拵・改植)、簡易治山施設5箇所(丸太土留工・丸太水路工・丸太筋工・伏工)				
	変更理由	・事業採択後に枯死したアカマツ林の整備を追加した。 ・詳細調査により判明した裸地化し土砂流出の恐れのある箇所に簡易治山施設を実施した。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初時の費用対効果は算定していない。						
社会経済情勢の変化						
特になし。						
評 価 内 容						ランク 部
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない) 平成18年、19年と台風による豪雨が頻発したが、事業実施箇所については影響は見られず、林地の復旧が進んでおり、事業の目的を達成している。						A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい) 焼失・枯死したアカマツ林を伐採・地拵し、在来種(コナラ等)の更新促進を図ったため、裸地化した部分がなくなり、植生が回復しつつある。						A
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない) 長野県が必要に応じ点検・管理を行っている。土砂流出防止機能の低いニセアカシア純林化防止のため、県、松本市、地域住民有志が協働しニセアカシアの刈払作業を一部の区域で実施している。						S
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) 工事の必要性、納得度、重要性について、約9割の方から評価されている。						A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要) 当事業としての改善の必要性はない。						A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している C:特になし) 特になし。						-
部 意 見	地域住民とボランティア等の協働による森林整備の実施により、植生が回復し、林地の復旧が進んでおり、土砂流出の防止と下流地域の安全・安心の確保が図られた。		政 策 策 評 価 課 意 見	山火事跡地の復旧が図られ、一定の効果が認められる。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
森林の復旧状況、木製簡易治山施設の腐朽状況等の監視及び状況に応じた森林の保育、施設補修等を適切に実施する必要がある。 今後の保育・維持管理、特に異変が生じたときの情報収集・伝達手段について、地域との協働を図れるよう、連携を密にしていく必要がある。						

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

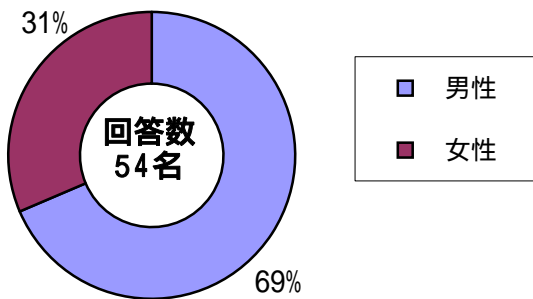
アンケートの方法及び対象

施工地下方に位置する浅間温泉地区を対象に各戸配布・郵送返送により実施した。

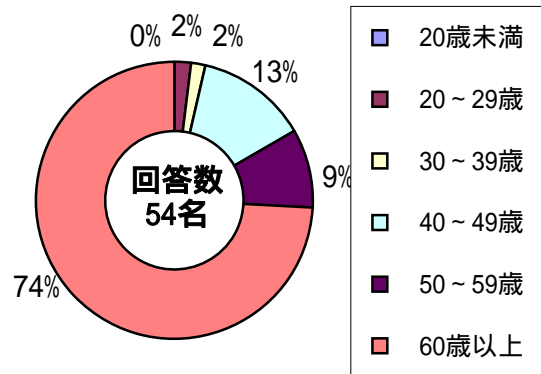
配布戸数128戸、回答戸数54戸、回収率42.2%

アンケート結果

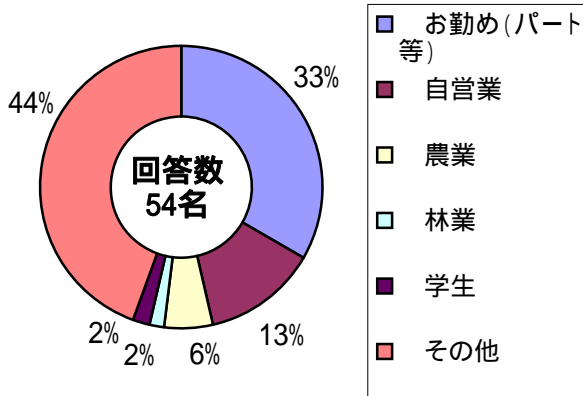
1 性別



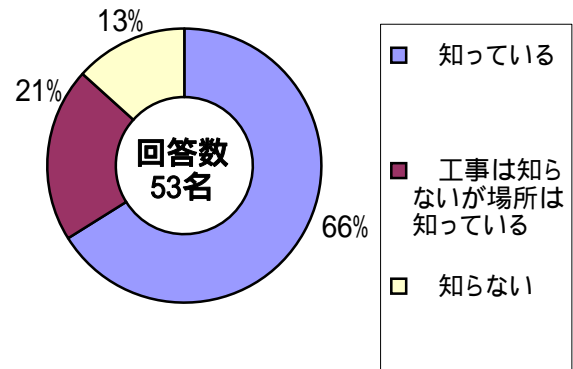
2 年齢



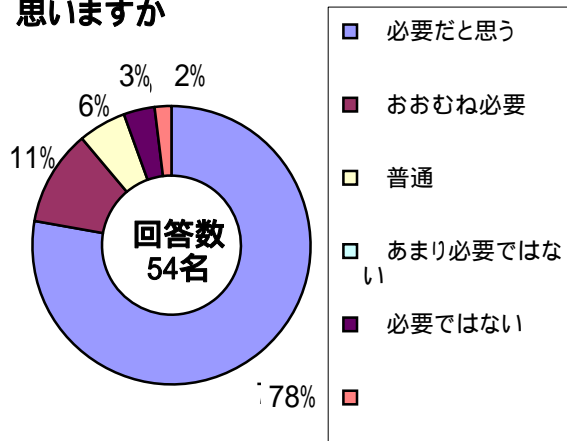
3 職業別



4 この事業をご存知でしたか



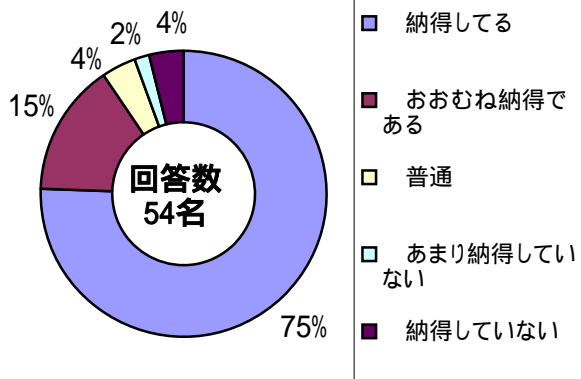
5-1 今回の工事は必要な工事だと思いますか



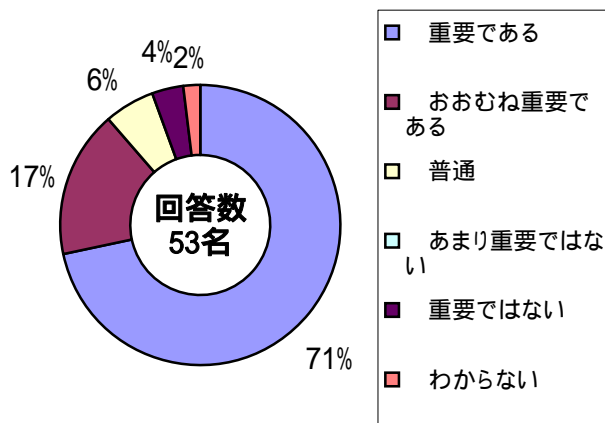
5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

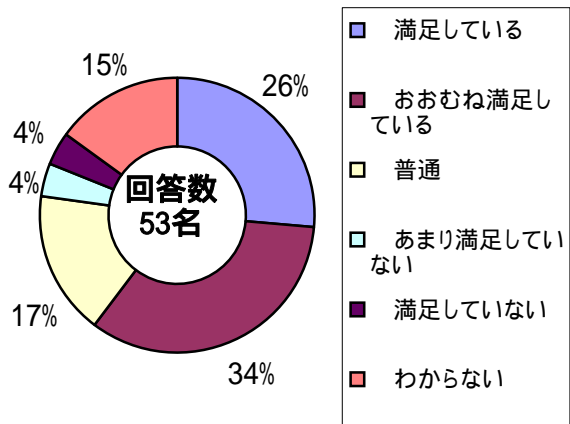
6 - 1 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか



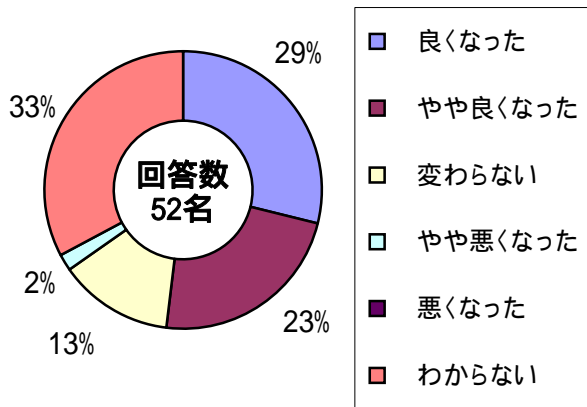
7 - 1 行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか



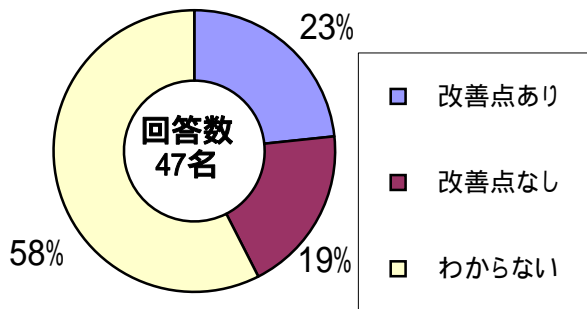
8 - 1 この事業が完成した結果をみて、満足していますか



9 - 1 自然環境について施行前と比べて変化はありますか



10 - 1 行われた工事について改善した方がよいと思われる点がございませうか



5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

問5-2

行われた工事は、あなたにとって必要な工事だと思いますか。質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

必要だと思う(42名内27名記載)

- ・枯死した山では景観が悪い。
- ・治水・治山・景観のため(同様意見5名)
- ・集中豪雨による災害防止のため。(同様意見2名)
- ・住居が山際にありますから大変重要な工事です。
- ・自然保護や美観の上でも必要だし治水等においても必要なのだと思う。
- ・土砂崩れ等の発生を防げる。(同様意見4名)
- ・ハゲ山の状態では味気ないから。
- ・防災上必要だと思う。
- ・森林整備は災害予防にも必要と考えている為(雨・風・地震等)
- ・治安のため工事をしていただいて、ありがたかった。
- ・早く人力で前に近い姿にすること。
- ・山火事後始末は本当に大変なことで、焼け残った木々、枯死した木の始末、焼土と化した跡地には雑草が生え、植林するにもその状態にするには多くの時間と労力と賃金が必要とされていた。
- ・里山の整備育成と環境美化
- ・災害関連の治山工事であるので必要
- ・山地災害防止は地区の住民にとって最大の課題であるし、その先に発展する地域にとっても最も必要なこと。
- ・温泉街や住宅があり明治30年頃には泥流で家が流されたと聞いており工事は重要である。

おおむね必要(6名内4名記載)

- ・完全な天然更新が無理である以上、成長促進のため手を加えるのはかまわないと思う。
- ・アカシアとハギ山になってしまう前に手入れし健全な森林に導くのは良いと思う。
- ・山の下の方に温泉町があるし回りに家が近くにあるから。
- ・通ったことのない処は解らない。

普通(3名内1名記載)

- ・もっと水をためておける場所とかもあったら良い。

必要でない(2名内1名記載)

- ・枯れた木の伐採は必要だと思う。

問6-2

行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

納得している(40名内21名記載)

- ・税金を使わなければ出来ないと思う。(同様意見1名)
- ・必要なことには金を使うべき(逆も然り)(同様意見2名)
- ・税金利用は当然。(同様意見3名)
- ・住居が山際にありますから大変重要な工事です。
- ・関係する個人の負担とするには問題あり。
- ・公共事業なので納得してます。
- ・植林が必要である。
- ・広い範囲なので公共事業でないと出来ない。
- ・地域社会にとっても森林は重要である。ただし、税金を使用した以上森林所有者の権利は一部制限されるべきであろう。(共有財産と感じてほしい!)
- ・地元の山火事とはいえ、その体力には限界があり、持続して環境整備ができる後押が必要だった。
- ・自然はたとえ個人所有であっても公共のものとする。上記目的のため必要な税金投入は当然と思う。
- ・本郷地区発展のため(地域発展のため)
- ・次世代の人たちへの緑を守るため。
- ・工事はすべて税金と思ってます。
- ・大きな視野に立って研究し計画することが何よりも大切なこと。そのためには公共の立場で行うのがのぞましい。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

問6-2続き

おおむね納得している(8名内3名記載)

- ・必要な工事だと思うから。
- ・温泉地一帯のためだから。
- ・しかたない。

普通(2名内1名記載)

- ・事が起きないとわからないのでどちらとも言えませんが災害が起きると困るのでどちらとも。

あまり納得していない(1名内1名記載)

- ・税金のことは良く分からない。

問7-2

行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか。
また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

重要である(38名内18名記載)

- ・土石流や土砂崩れ、河川の氾濫などから地域住民を守るためにも重要。(同様意見4名)
- ・浅間温泉地域の安全・安心を確保するため、最も重要な事です。(同様意見2名)
- ・ここ数年の浅間地域はとくに「疲弊」している。
- ・10年20年後に役立つ。
- ・元の山林に戻すため。
- ・山が急で土砂流出は道路不通になる。
- ・二次災害が起きなくしていただいたこと。
- ・森林のもつ多様な機能ゆえである。共有財産でもあると感じる。
- ・この地域の山林は緑化が保たれ治山が保たれることにより土砂災害の防止、治水の確保、緑化による動植物の生態系の維持に役立っている。
- ・松本市は健康寿命延伸都市をうたい、治山事業終了後歩く人が多くなった。里山歩きが健康増進に大いに役立っている。
- ・治水面・景観面から
- ・地域発展のため、住民のためには責任ある立場で実施すること。

おおむね重要である(9名内2名記載)

- ・関係する個人の負担とするには問題あり。
- ・安全性重視の上から。

問8-2

この事業が完成した結果をみて、満足していますか
また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

満足している(14名内7名記載)

- ・樹木との間が整備されて風通しが無い様になった。
- ・年々緑が増加している。
- ・山がよみがえりうれしい。
- ・一年一年緑が濃くなってきた。
- ・二次災害がないこと。
- ・地域住民とこの山林の環境整備に協力しているボランティアの方々によりホタルが生息する清流づくりや散策コースづくり、植樹による緑化に繋がった。
- ・植栽した木がまだ小さいためまだ判断できない部分もあるが？期待している。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

問8-2続き

おおむね満足している(18名内7名記載)

- ・(工事内容が)簡易治山施設と言う事ですから に致しました。 今後更に横矢沢の治山治水に予算を投入されますようお願い申し上げます。
- ・ニセアカシアが多くコナラ・ケヤキ等の成長が芳しくない。
- ・植生を無視したような植林を行わなかったことについて高く評価したい。
- ・災害が二度とないよう。
- ・現在も土砂流出は防止されている。
- ・大音寺山・横谷入城址までの遊歩道も整備されているが丸太土留、丸太柵等よく整備されているがその時一時的な整備の為、時間の経過と共に荒れている大雨の被害を避ける為にも一時的な復旧工事だけでなく引継ぎ治山整備は行ってほしい。この為の税金使用は当然と思われる。
- ・林道の整備(ガードレールなど)もできたらよかった。

普通(9名内5名記載)

- ・大雨の後など山からの水がかなり多く流れてくる。山林の復旧が待たれる。
- ・自分では評価しにくい。
- ・歩道の前に木が大きくなっているので松本の風景が良く見えない。
- ・森林整備については、方法そして継続性について検討の余地があると思う。
- ・季節により山肌が見えることもあり、もう少し時間と手入れが必要なのかなと感じる。

あまり満足していない(2名内2名記載)

- ・花木が多くなると聞いたし、期待したが少ないどのような対応したらよいでしょうか。
- ・護岸工事、急傾斜地にふさわしい樹木の植栽が展開しているか？最近のゲリラ降雨など予想を超える現象に対応していけるかと心配になる。

満足していない(2名内1名記載)

- ・景観からみれば未だ”はげ山”のよう。

わからない(8名内5名記載)

- ・詳しく見てまわってるわけではないから。完成が何なのかよくわからない。
- ・現地を見たことがない。
- ・説明を聞いて見て来るとわかるかも知れません。
- ・現状ではたして災害を止める事が出来るかどうか。
- ・広すぎてわからない。

無回答(1名内1名記載)

- ・知っている処、見たことのあるところでは良かったと思う。(洪水の危険を思う時)

問9-2

事業の実施により、大気環境や水環境、植物や動物、景観などの自然環境の状況は施工前と比べてどう変化しましたか。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

良くなった(15名内6名記載)

- ・山際に住んでますので遠くから山々を見てきれいになったと感じました。
- ・遠目でしかわからないが景観は良くなった。
- ・水環境と植物環境が特に目立つ。
- ・前に比べて変わらないこと。
- ・焼けて丸はだかとなった山にあ然として遠くから見ても悲しい景色であったが、工事後は以前にも増して親しみがわいてくる。
- ・松林が里山に変わり親しみやすくなった、もっと木が大きくなると景観などはわからない。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

問9-2続き

やや良くなった(12名内6名記載)

- ・河川の水の濁りが少なくなっている。
- ・まだまだ以前のような自然になっていない。
- ・思ったよりも早い回復なので良いのでは。
- ・ニセアカシアを何回も切って頂きましたご苦労様でした。
- ・天然更新をベースにしたのは良かったと思う。アカシアもおさえられている。
- ・以前より「よくなった」と信じてたい。

変わらない(7名内1名記載)

- ・枯死木の伐採等の後片付がまだ終わってない様に見受けられる環境には問題無いと思う。ニセアカシアの生育が早いので他の成長のさまたげになると感じる。アカシアの抑制を検討願う。

やや悪くなった(1名内1名記載)

- ・あれだけの火事なので元の景観にもどるはずがない。他の状況は前と変わらないと思う。

わからない(17名内7名記載)

- ・山火事直後と比べれば良くなったことは明らかだが、山火事前と比べるとよくわからない。
- ・大雨の後など山からの水がかなり多く流れてくる。山林の復旧が待たれる。
- ・まだここ(浅間温泉)に住んで数年だから。
- ・たしかに緑はこくなってきているが、畑を荒らす動物は減っていないと思う。
- ・景観については良くなったと思うが、自然環境としての評価は何とも言えないのではないか。
- ・地区的に立入する事が少ない。
- ・施工前の状況を知らない。

問10-2

行われた工事(完成した施設)について改善した方がよいと思う点がございましたか
改善ありと回答した方は、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

改善点あり(11名内9名記載)

- ・大音寺山の不動院裏にある排水施設は機能しているのでしょうか？ 完成した時の説明会に出席して質問した記憶がありますが。
- ・山頂まで歩ける道の整備を、山の所有者のこともあるので難しいと思いますが。
- ・旅館客が紙をもってうろろしています、もっと目的地まで着きますよう看板でも作ったらどうでしょうか。
- ・浅間温泉側はハイキングコースを作って、山頂には展望台を設置した方が見た目にも良いと思います。
- ・継続的に森林整備をすべきだと思う。小さな沢筋などでは表土が全くなく部分的に浸食により裸地化している所がある。
- ・親しみやすい里山となるよう遊歩道の更なる整備をお願いしたい。大音寺山に桜の木がどの程度植えられているかわからないが桜が美しい景観となるようご配慮願いたい。
- ・木が小さい為雨等の時保水力が無く直下に流れ下っている(横谷入城址～大音寺山頂上への遊歩道)歩道がえぐり取られ水路部分も見受けられる、歩道をまわり道とし廻りにある枯死木を活用し丸太土留、丸太柵の活用いかがか。
- ・1 河の水などコンクリート壁になると流水のスピードがすごく不安
- ・2 急斜面から集まる水をどのように集め対処するか
- ・3 保水力のある山に成長してくれると有りがたいが
- ・間伐が必要有り

わからない(27名内1名記載)

- ・土の表面が出ているところがあるのですがどうなのでしょう？

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな 箇所名	ほんごう 本郷		

アンケート結果

問11

アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等がございましたらお聞かせください。

(15名記載)

- ・浅間温泉を活性化させる為にも景観は大切と思う。
- ・工事後1回工事箇所を見ましたが、浅間地区は今まで1日300ミリ以上の雨を経験していないので、豪雨がきたとき大丈夫かと心配になりました。補強が必要と思われる箇所があり検討が必要と思う。
- ・今回だけでなく専門の(林務課)方が見廻って戴けたらありがたい。
- ・ご苦労さまです。
- ・来年で発生から10年になる実地検証の場を設けて下さい。
- ・工事をするという事は前より良くなってなければいけないと思う。
- ・アンケートを行うのであれば、現状についての報告も載せてもらえれば判断し易かったように思う。
- ・枯れた木を切り除くのはいいが、見ばえの良いツツジや桜などを追加で植えればもっとよかったと思う。
- ・今後、松くい虫被害が拡大してくると思う。先手を打って樹種転換を行うなど、長期的視野がほしい。火事場跡は松も弱っており火のように枯損が増えると思う。
- ・大正山の山火事あとは枯死木が多く自然発生のコナラ等がかぶさり通れない山林整備として自由に歩ける様(きのことり等)倒木の整理が必要と思う。
- ・時間がかかりますが今後もよろしくお願いします。
- ・山火事によって枯死した山を見るのはつらい気がしましたが、この工事によって緑が蘇ることは大変喜ばしい事でした。工事お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・山の保水力が落ちてきているように思います。(事業との関連、以前の状況は知らないのですが...)雨が續くと、たくさんの雨水が流れ降りてきます。土砂災害が心配です。
- ・浅間山林火災の際伐採した倒木の処理はしてあるのでしょうか？以前その丸太が大雨で土砂をつまらせたことがありました...
- ・税金の使い道は難しいと思いますが今後も鋭意様子をみて改善を続けてもらえればありがたいです。

問12

この箇所に限らず、公共事業について御意見等がございましたらお聞かせください。

(20名記載)

- ・毎年？同じ箇所を掘り起こして工事をしている様に思うところが疑問です。
- ・今回のアンケートの項目でも「税金の使用」を意識していることが伺える。そこを基本に必要な公共事業は優先順位をつけて実施していくのが望ましい。また、医療、福祉、年金、景気対策等、県政全体の中でバランスよく実施してほしい。
- ・日頃感じていることを申し上げ恐縮ですが、事業を計画する時には地元住民の意見を尊重して(又は意見を吸い上げて)(又は良く説明して)頂きたいと思います。
- ・もう少し時期を考えてやってもらいたい。朝夕の渋滞時、信号が何とかならないか？
- ・女鳥羽川等、河川をよく工事しているが必要な工事なのか。
- ・今後も山林保全は必要、山林税を有効に使ってもらいたい。
- ・横谷沢砂防止のところ土砂で満杯になっているが心配は無いですか。
- ・公共事業は必要であり、地元の意見も聞いてやってほしい。このアンケートの様にやる前にも必要だと思う。
- ・治山事業に関しては特に自然環境を考慮してほしい。
- ・今回のような住民へのヒアリング機会を設けて頂くことは細部の危険箇所の拾い出しも副因としてあり、あわせて地域意見も反映が狙えることで継続されていくことを希望します。
- ・総事業費が適切であるか、常にチェック、そしてバランスを考えていただければと思います。
- ・温泉地帯に残っている馬よせ道(赤せん)の保存と利用(歩けるように、通れるように)を考えてほしい。
- ・工事後は長い期間かかるので景観や利用できるようにしてもらいたい。
- ・地域の人々が森林にもっと関心と責任を持つべきと思う。公共事業とそのバランスをどう取っていくのが課題。入札に参加する業者もそういった自覚をもつべきであろう。
- ・この工事については有意義なものであったと理解しています。
- ・一時的な復旧工事だけでなく後へつなげる整備体制を整えてほしい。
- ・さらに自然への予算をぜひ。
- ・最近きかなくなりましたが「コンクリートから人へ」という理念は重要だと思います。曲解するむきもあるようですが、「公共工事のための公共工事」でなく「人のための公共工事」にたちかえれということを行っていると思います。是非そうあってほしいと思います。
- ・道路工事はばかりでなく住民の日照状態が非常に悪くなっています。わが後山の木は伸びほうだい、こんな状態ではありませんでした、木を伐って欲しいです。
- ・災害が発生する前に手を配って下さるようお願いします、素人にはわかりませんのでよろしくお願いします。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	防災林整備(土砂流出防止林造成)
市町村名	松本市	ふりがな箇所名	ほんごう本郷		

施工前写真



施工後(現況)写真

